

室内での水耕栽培の様子 (ビオラ)

## 基本情報

- ▶ 所在  
徳島県鳴門市撫養町
- ▶ 設立  
2019年12月9日
- ▶ 社員数  
4名※うちパート4名(2025年3月現在)
- ▶ 栽培作物  
ビオラ/バーベナ/ナデシコ
- ▶ 栽培形態  
植物工場・ビニールハウス  
での水耕栽培

**食用花を水耕栽培し、乾燥食用花として全国で販売。  
海外へも需要を拡大し、アメリカへ輸出。**

きっかけ

高単価での販売が可能であり、配送が低コストな点に着目し、2015年当時、徳島県では珍しかった食用花の栽培に着手。

取組概要

### ▶ 食用花(エディブルフラワー)「うずの華」の栽培及び販売

ビオラをメインに、夏場は植物工場内で冷房設備のもと水耕栽培。冬場はこれに加えてビニールハウスでも栽培。

### ▶ 乾燥食用花(ドライエディブルフラワー)「食べるおしぼな」の製造及び販売

栽培した食用花のうち 7割は乾燥食用花として販売。顧客(株式会社オリジナルあい)からドライでの販売を依頼されたことがきっかけ。現在では、焼き菓子やケーキのデコレーション用として、国内の大手・個人経営の菓子店と取引するほか、ジェトロからの紹介をきっかけに、通販サイトを通じて海外向けにも幅広く展開。

## ニッポンフードシフト推進パートナーとして

ニッポンフードシフトのロゴマークを食用花の海外用パッケージに採用。エイチニュー(株)代表取締役社長の睦谷氏は、「信頼のマークとして活用している」と話す。

